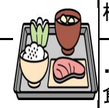
膝靭帯再建術（前十字靭帯、内側膝蓋大腿靭帯）を受けられる患者さんへ

想定診断群（DPC):07040x

（　　）様　　主治医：　　担当看護師：　　NO1

月　日	/	/		/	/
経過	入院当日	手術当日		手術後	
		手術前	手術後	1日目	2日目
注射薬	・現在飲んでいるお薬を入院期間分お持ちください ・入院前から飲んでいる薬の内容を確認後お返しします ・手術まではご自分で管理または看護師よりお配りします ・今まで飲んでいた薬をお預かりします	・麻酔科から指示があれば、今まで飲んでいた薬の一部を6～7時頃に飲んでもらうことがあります ・午後からの手術の方は、10時から11時頃に点滴を始めます	・点滴は翌日まで続きます ・痛み止めの点滴が入っています ・抗生物質の点滴をします ・飲み薬は手術を受けた日は飲みません(睡眠薬を飲まれていた方も当日は飲めません。ただし、医師確認後内服できる場合もあります）	・食事が半分以上食べることが出来たら、点滴を終了します ・朝・晩に抗生物質の点滴をします ・痛み止めの飲み薬が始まります	・痛み止めの飲み薬を飲みます
検査処置	・ネームバンドをつけさせて頂きます ・身長と体重を計ります ・手術後に使用する装具を持ってきている方は看護師へお渡しください ・着圧ストッキングのサイズを測ります	・手術着に着替えます 	・心電図モニターをつけます ・酸素マスクを3時間つけます ・血栓予防のため、両足の裏にポンプをつけ、マッサージをします ・ご自分でも足首・足の指をよく動かしてください ・膝に装具をつけます ・傷口には管が入っています ・傷口は機械で冷やします	・朝に心電図モニターを外します （前日に外す場合もあります） ・血液検査をします ・車椅子に移れたら、足のポンプを外し、着圧ストッキングをはきます ・膝に終日装具をつけています ・傷口は機械またはアイスノンで冷やします ・傷口の管を抜きます	・着圧ストッキングをはいています ・傷口はアイスノンで冷やします ・膝に固定用の装具を終日つけています
観察	・体温・脈拍・血圧などを測ります 		・体温・脈拍・血圧などを測ります ・手術後機械を使って血圧は15分おきに測ります	・体温・脈拍・血圧などを測ります	
活動安静	・病棟内でお過ごしください		・寝返りをする際は看護師がお手伝いをします	・車椅子に移動します 	・車椅子に移動します ・リハビリで松葉杖を練習し、許可がでたら松葉杖で歩きます
食事	・制限はありません ・飲んだり、食べたりが制限される時間については別紙で説明します	・制限された時間以降は、絶対に飲んだり食べたりしないで下さい	・手術後3時間経過したら、看護師がお腹の音を聞きに行きます ・動いていれば、水分を取ることができます	・ベッドで食事をします	・床頭台の引き出すテーブルを使用し、部屋でお食べ下さい ・順番に食事を配ります
清潔	・手術前日は必ずシャワーをして下さい ・髭剃りをして下さい ・手術する部位を除毛する場合があります ・爪切りをしてください（マニキュア・ペディキュア・つけ爪は落としてください）	・歯磨き・洗面をして下さい	・ベッドの上でうがい・歯磨き・洗面をします	・お体を拭きます 	・医師に傷口を確認してもらい許可がでたら、看護師見守りのもとシャワーに入れます ・着圧ストッキング内の皮膚の状態を観察するため、毎日拭きます
排泄	・制限はありません	・手術室に行く前にトイレをすませてください 	・尿は管で流れています ・便はベッドの上で行います	・可能なら、尿の管を抜きます ・車椅子でトイレに行きます	・可能なら、尿の管を抜きます ・車椅子か松葉杖でトイレに行きます
説明	・手術・入院診療計画書の説明があります ・医師から説明をうけ了承されましたら、同意書・入院診療計画書を記入し医師または看護師にお渡しください ・手術室の看護師の訪問があります（訪問がないこともあります） ・麻酔科の訪問があります（訪問がないこともあります）	・入れ歯は外しておいて下さい ・装飾品は外してください	・脱水・膀胱炎にならないように、できるだけ水分をよく摂るようにしてください ・痛みに応じて痛み止めを使用しますので、ナースコールでお知らせください	・車椅子の移動は、慣れるまで看護師見守りのもと行います ・手術後、体調が落ち着くまで、飲み薬はその都度、看護師がお渡しします	
その他	**【手術前日までに準備していただく物品】** **□バスタオル・フェイスタオル(各3枚ずつ)　□靴下** **□お薬ケース　□裾の広い半ズボン（2着）** **【入院中あると便利な物】** **□靴べら　□マジックハンド**	・ご家族様は手術時間の少し前に来ていただき、手術中は病棟で待機してください ・病棟を離れる際はスタッフに声をかけてください ・離れている間は携帯電話がつながるようにしてください ・感染予防のため患者さんのお部屋で過ごすことは自粛しています	・手術後、手術結果について医師よりご家族様に説明があります		

★病状によっては予定が変更されることがあります
★手術後の状態に応じ、退院日数は変わります

イラストは医療者用CDロング集から転載

大阪市立総合医療センター　整形外科

（13016-A）
2018年 6月作成
2025年 8月改訂

膝靭帯再建術（前十字靭帯、内側膝蓋大腿靭帯）を受けられる患者さんへ

想定診断群（DPC):07040x

（　　）様　　主治医：　　担当看護師：　　NO2

月　日	／	／	／	／	／	／	／	／
経過	手術後							
	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	退院日
注射薬	・痛み止めの飲み薬を飲みます					・痛みが続いていたら、続けて痛み止めを処方してもらうこともできます		・退院薬をお渡しします
検査処置		・血液検査をします			・血液検査をします			・ネームバンドをはずします ・装具を装着したまま退院します ・着圧ストッキングを脱ぎます
	・傷口が汚れていたら消毒をします ・膝に固定用の装具を終日つけています		・CT撮影をします					
観察	・体温・脈拍・血圧などを測ります							・体温・脈拍などを測ります（測らない場合もあります）
活動安静	・手術後に医師からリハビリメニュー表が渡されます ・荷重や、膝を曲げる角度はリハビリメニューに沿っておこないます ・松葉杖の練習を行います ・上半身のトレーニングに制限はありません							・看護師が来るまでは、病棟内または部屋でお過ごし下さい
食事	・床頭台の引き出すテーブルを使用し、部屋でお食べ下さい ・順番に食事を配ります							・朝食までお食事がでます
清潔	・シャワー浴は慣れるまで、看護師が見守り、ご自分で安全に動作できるかを確認したのち、お一人で入っていただくようになります ・シャワー浴の時に、ズボンの履き方を練習します ・シャワー用の膝の装具をつけます（つけない方もいます） ・シャワーに入らない日は着圧ストッキング内の皮膚の状態を観察するため、毎日拭きます							**・退院までに松葉杖の借用書を理学療法士（リハビリの先生）または医師、看護師から受け取り、手続きを行ってください** **＜退院後の注意点＞** **・定期受診は必ず受けるようにして下さい** **・歩行時は松葉杖を使用し、転ばないように十分注意して下さい** **<次回外来診察時に主治医に確認していただくこと>** **・湯船に入れる時期** **・車の運転開始時期** **・自転車の乗車時期** **・仕事復帰時期**
排泄	・車椅子か松葉杖でトイレに行きます							
説明	・松葉杖の移動は、慣れるまで看護師が見守りのもと行います ・傷口のフィルムをはがした後、シャワー浴を行う際は、傷口をこすらず、優しく洗うようにして下さい							
その他								・入院費用の精算ができましたらお知らせします ・看護師から退院の説明を受けた後、1階で手続きを行ってください

★病状によっては予定が変更されることがあります
★手術後の状態に応じ、退院日数は変わります

イラストは医療者用CDロング集から転載

大阪市立総合医療センター　整形外科
（13016-A）

2018年 6月作成
2025年 8月改訂